学校番号	１０１２

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	表現演習	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・さまざまな文学作品に触れ、多様なものの見方・考え方を養い、自分の創作に活かして下さい。
・よい文章を書くための基礎を学びます。
・様々な教材・活動を通して、自らの考えや思いを表現できるようになって下さい。
・文学作品を読み、考えを深められるようになって下さい。

2　学習の到達目標

・自分の思いや考えた文章(物語)を言葉や文章にして表現することができる。（表現）
・さまざまな文学作品に触れ、自分の創作に活かすことができる。（知識）
・言語活動を通して、効果的に表現する力を身につける。（表現）
・言葉を通して他者や社会と関わる態度を養う。（主体）
・生涯にわたって読書に親しみ、自己を向上させる。（主体）

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字や仮名づかい・語彙・文の構成などの、文章を読んだり書いたりするうえで必要な文章の基礎知識を、正しく理解し、身につける。	・さまざまな文学作品や俳句などを通して、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、自分の考えや思いを文章にして表現することができる。 ・ことばあそびなどを通して語彙を増やし、創作に活かすことができる。	・学びの主体となって、臆せず自分の考えを言葉や文章にし、表現しようと努力する。 ・言葉や文章を通して他者と関わろうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	「ことば」に親しむ ［教材］ 言葉遊び（折句、回文、きりなしうた）	a：折句、回文、きりなしうたの仕組みを正しく理解しすることができる。 b[書]：：自分で創造・表現しようとしている。 c：言葉のおもしろさや難しさを振り返ることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート、振り返りシート
	情報を正確に伝える ［教材］ 部屋の間取りを言葉に変える	a：言葉を正確に伝えることの難しさを理解し、正確に伝えるための技法を身につけることができる。 b[書]：理想の部屋の間取りを、言葉のみで正確に伝わる説明ができる。 c：自分の言葉で説明することができる。周りの受講生にアドバイスすることができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	文章の基礎知識を身につける ［教材］ 漢字、語彙、仮名づかい	a：小テストにて的確に答えることができる。 b[書]：漢字や文章の構成を学び、自分の文章の中で適切に使うことができる。 c：積極的に発言している。	小テスト	ワークシート	ワークシート
2	俳句・短歌に親しむ ［教材］ 俳句、短歌	a：俳句と短歌の特徴を理解することができる。俳句を詠み季語や表現技法を見つけることができる。 b[書]：俳句・短歌の特徴に気を付けながら作品を創作することができる。 c：有名な俳句・短歌、現代の短歌などさまざまな作品を詠み、親しむ姿勢がある。	ワークシート 小テスト	ワークシート	ワークシート 振り返りシート
	有名な文学作品に触れる ［教材］ よだかの星	a：作品内の比喩や様々な表現が、効果的に使われていることを理解する。物語の主旨を理解する。 b[読、書]：ただ作品を読むのではなく、作者である宮沢賢治が感じていた疑問・問題をふまえて読み、感想にあらわすことができる。 c：感想をより具体的に書くことができる。	感想ワークシート	感想ワークシート	感想ワークシート
	言葉つなぎ ［教材］ 様々な文学作品	a：テーマに沿った答えを提示している。 b[書]：様々な文学作品からテーマに沿った言葉を抜き出し、文章にして伝えることができる。 c：自分だったらどう表現するかを考え示すことができる。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
3	歌詞から物語を考える ［教材］ さまざまな歌詞	a：：歌詞に込められた意味や思いを読みとろうとしている。 b[書]：歌詞にあるフレーズを使いながら歌詞に沿った物語を創作できている。 c：自分なりに歌詞を解釈して創作に取り組むことができている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート
	既存の物語の続きを考える ［教材］ さまざまな文学作品	a：起承転結を意識して書けている。 b[書]：既存の物語の「続き」ということを意識して書けている。 c：自分なりの、オリジナリティ溢れる物語を創作できている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・書くこと　…　（50）時間

・読むこと　…　（10）時間